

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開実用新案公報 (U)

(11) 実用新案出願公開番号

実開平9-287

(43) 公開日 平成9年(1997)5月20日

(51) Int.Cl.⁸

識別記号

庁内整理番号

F I

技術表示箇所

A 4 1 B 13/04

A 4 1 B 13/04

A 6 1 F 13/56

13/02

H

審査請求 有 請求項の数 1 O L (全 2 頁)

(21) 出願番号 実願平8-12082
(62) 分割の表示 実願昭63-150040の分割
(22) 出願日 昭和63年(1988)11月17日

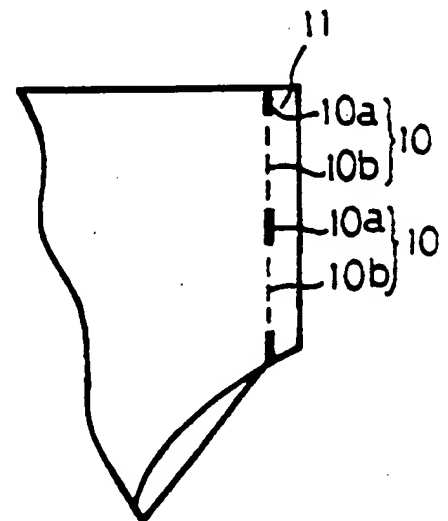
(71) 出願人 000115108
ユニ・チャーム株式会社
愛媛県川之江市金生町下分182番地
(72) 考案者 伊賀上 隆光
愛媛県川之江市金生町下分向山18-60
(72) 考案者 佐々木 徹
愛媛県川之江市金生町下分251-1
(72) 考案者 真鍋 裕美
愛媛県宇摩郡土居町入野966-2
(72) 考案者 野村 裕範
愛媛県伊予三島市下柏町230
(72) 考案者 島川 泰治
愛媛県川之江市川之江町字天生津3131-6
(74) 代理人 弁理士 白浜 吉治

(54) 【考案の名称】 使い捨てパンツ

(57) 【要約】

【課題】 使い捨てパンツの両側溶着接合部が着用中に不用意に引き裂かれないようにするとともに、脱がせるときには該接合部を容易に引き裂き易いようにする。

【解決手段】 パンツの前後身頃の両側部をその縦方向に間欠的に溶着接合する。溶着接合部10は、前記両側部の縦方向両端部に接合強度の高い前記溶着接合部10aを配置するとともに、前記縦方向に接合強度の高い溶着接合部10aと接合強度の低い溶着接合部10bとを互いに隣接して配置してある。



【実用新案登録請求の範囲】

【請求項1】 内外面シート間に吸収コアを介在させ、前記両シートの中央両側縁に脚開口形成部と前記両シートの縦方向両端に腰開口形成部とを形成し、かつ、これらの開口形成部に伸縮弾性部材を取り付けて積層体を構成し、前記積層体を前後身頃が重なり合うとともに前記内面シートが内側に位置するように折り重ねて前後身頃の前記コアの側縁から外側へ延出する各側部をこれらに沿って溶着接合することによって両脚開口部と腰開口部とを形成し、前記各側部の溶着接合部を前後身頃の側縁よりも内側に位置させ、前記両シートとして熱可塑性繊維を含む不織布を用い、前記溶着接合部を前記繊維同士の溶着によってなすとともに前記溶着接合部を縦方向に間欠的に設けることで、前記溶着接合部の帯域に沿って前記各側部を互いに引き裂き分離可能になしてある使い捨てパンツにおいて、

前記各側部の縦方向両端部に接合強度の高い前記溶着接合部を配置するとともに、前記各側部における前記溶着接合部の列中、接合強度の高い前記溶着接合部と接合強度の低い前記溶着接合部とを前記縦方向に互いに隣接し

て配置してあることを特徴とする前記パンツ。

【図面の簡単な説明】

【図1】 この考案に係るパンツの一例としてのパンツ型オシメの実施の形態を示す斜視図。

【図2】 前記オシメの展開平面図。

【図3】 前記オシメの上端面図。

【図4】 前記オシメの溶着接合部の正面図。

【符号の説明】

1 積層体

1 a 前身頃

1 b 後身頃

2 内面シート

3 外面シート

4 吸収コア

5 脚開口形成部

6 腰開口形成部

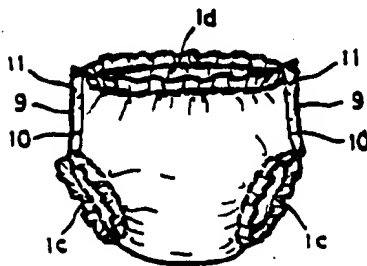
7, 8 伸縮弾性部材

10 溶着接合部

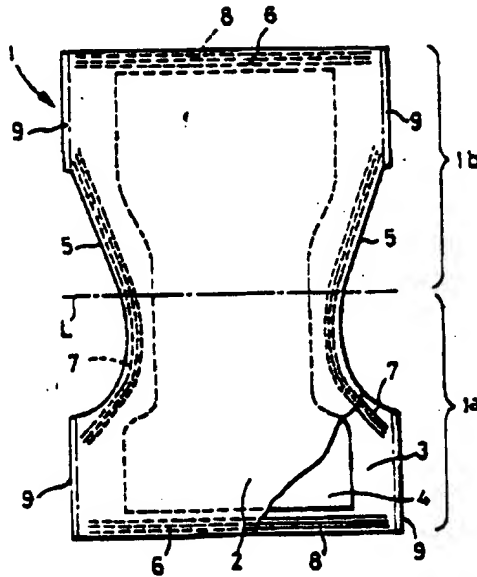
10 a 接合強度の高い溶着接合部

10 b 接合強度の低い溶着接合部

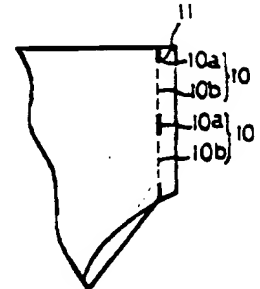
【図1】



【図2】



【図4】



【図3】

